

基調
講演

仏教(浄土)の 視点から読み解く 平泉文化

末木 文美士氏
(東京大学名誉教授)

全体日程

- 10:00 ~ 受付
10:30 ~ 10:45 開会行事
10:50 ~ 12:00 基調講演
休憩
13:00 ~ 14:50 共同研究に関する報告
休憩
15:05 ~ 16:05 調査成果の報告
16:05 ~ 16:15 講評・閉会行事

後日、映像(YouTube)での配信を予定します。



新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、感染対策(入場制限あり、検温(37.5℃以上は不可)、マスク着用、アルコール消毒、連絡先の記入)を実施したうえで開催します。

共同研究に関する報告

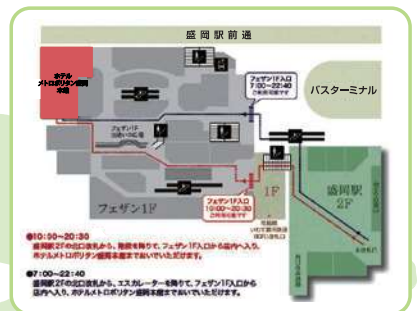
- 13:00~13:20 研究報告①
「柳之御所遺跡の考古学的研究」
岩手県教育委員会 (公財) 県文化振興事業団埋蔵文化財センター
- 13:20~13:40 研究報告②
「平泉の彼岸と此岸の造形に係る比較研究
—防災の観点から見る平泉の景観—」
岡田 健 (奈良大学教授 (国立文化財機構東京文化財研究所名誉研究員))
- 13:40~14:00 研究報告③
「出土文字資料の集成的研究」
三上喜孝 (国立歴史民俗博物館 研究部教授)
- 14:10~14:30 研究報告④
「東・北アジアにおける政治拠点と平泉の比較研究」
岩手大学平泉文化研究センター・岩手県教育委員会
- 14:30~14:50 研究報告⑤
「日本の学校教育における世界遺産の教材化についての研究」
岩手大学教育学部・岩手県教育委員会

調査成果の報告

- 15:05~15:20 調査報告①
「骨寺村荘園遺跡の調査」
一関市教育委員会 菅原孝明
- 15:20~15:35 調査報告②
「長者ヶ原廃寺跡の調査」
奥州市教育委員会 中島康佑
- 15:35~15:50 調査報告③
「白鳥館遺跡の調査」
奥州市教育委員会 及川真紀
- 15:50~16:05 調査報告④
「観自在王院跡の調査」
平泉町教育委員会 鈴木博之

令和5年 2月5日(日) 10:00 ~ 16:15
会場/ホテルメトロポリタン盛岡 本館 岩手姫神の間 (盛岡市)

主催/岩手県、岩手県教育委員会、岩手大学、岩手大学平泉文化研究センター、「世界遺産平泉」保存活用推進実行委員会
共催/一関市教育委員会、奥州市教育委員会、平泉町教育委員会
後援/盛岡市教育委員会、(公財)岩手県文化振興事業団、(一社)岩手県文化財愛護協会、岩手考古学会、NHK盛岡放送局、IBC 岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、岩手日報社、朝日新聞盛岡総局、毎日新聞盛岡支局、読売新聞盛岡支局、河北新報社、岩手日日新聞社、胆江日日新聞社、盛岡市教育委員会、時事通信社盛岡支局、盛岡タイムス社



第3回 平泉学フォーラム

入場無料

対象: 一般
当日受付

■ 問い合わせ先

岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課 (柳之御所担当) TEL 019-629-6488

「世界遺産平泉」保存活用推進実行委員会事務局 Mail: AK0002@pref.iwate.jp (文化振興課)



本事業は令和4年度文化庁文化芸術振興費補助金(地域文化財総合活用推進事業)の補助を受けて実施しています。

基調講演「仏教(浄土)の視点から読み解く平泉文化」

末木 文美士 氏

東京大学名誉教授・仏教学、日本宗教史

【略 歴】

1949年、山梨県甲府市生まれ。

東京大学文学部卒業後、同大学大学院博士課程修了。その後、同大学の助手を経て、1986年に同大学助教授に着任。1995年から同大学大学院人文社会研究科の教授を務める。現在は東京大学名誉教授、国際日本文化研究センター名誉教授、総合研究大学院大学名誉教授。

なお、平泉文化に関しては、平成27年(2015年)に開催された「平泉の文化遺産」拡張登録に係る研究集会「アジアにおける平泉文化」において、研究報告「東・北アジアにおける仏教的世界観の形成と仏国土(浄土)」を行っている。



【おもな著書、論文】

- 『日本仏教史 思想史としてのアプローチ』(新潮社、1992)
- 『平安期浄土教への一視点』(『日本仏教思想史論考』、大蔵出版、1993)
- 『鎌倉仏教形成論 思想史の立場から』(法藏館、1998)
- 『中世の神と仏』(山川出版社、2003)
- 『日本宗教史』(岩波書店、2006)
- 『鎌倉仏教展開論』(トランスビュー、2008)
- 『浄土思想論』(春秋社、2013)
- 『禅の中世 仏教史の再構築』(臨川書店、2022)

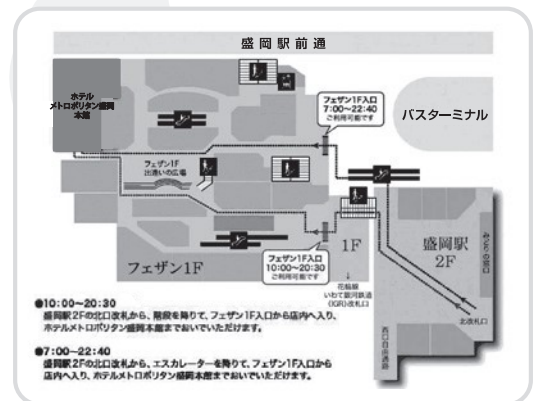
- 10:00 ~ 受付
- 10:30 ~ 10:45 開会行事
- 10:50 ~ 12:00 基調講演
- 12:00 ~ 13:00 休憩

【共同研究に関する報告】

- 13:00 ~ 13:20 研究報告①『柳之御所遺跡の考古学的研究』
岩手県教育委員会 ((公財) 県文化振興事業団埋蔵文化財センター)
- 13:20 ~ 13:40 研究報告②『平泉の彼岸と此岸の造形に係る比較研究-防災の観点から見る平泉の景観-』
奈良大学教授 (国立文化財機構東京文化財研究所名誉研究員) 岡田 健
- 13:40 ~ 14:00 研究報告③『出土文字資料の集成的研究』
国立歴史民俗博物館 研究部教授 三上喜孝
- 14:10 ~ 14:30 研究報告④『東・北アジアにおける政治拠点と平泉の比較研究』
岩手大学平泉文化研究センター、県教育委員会
- 14:30 ~ 14:50 研究報告⑤『日本の学校教育における世界遺産の教材化についての研究』
岩手大学教育学部、県教育委員会
- 14:50 ~ 15:05 休憩

【調査成果の報告】

- 15:05 ~ 15:25 報告①『骨寺村荘園遺跡の調査』
一関市教育委員会 菅原孝明
- 15:25 ~ 15:45 報告②『長者ヶ原廃寺跡の調査』
奥州市教育委員会 中島康佑
- 15:45 ~ 16:05 報告③『白鳥館遺跡の調査』
奥州市教育委員会 及川真紀
- 15:50 ~ 16:05 報告④『観自在王院跡の調査』
平泉町教育委員会 鈴木博之
- 16:05 ~ 16:15 講評・閉会行事



会場：ホテルメトロポリタン盛岡
(盛岡市)